

別紙 2

「那覇市ガバメントクラウド接続及びネットワーク運用管理補助業務」に関する 公募型プロポーザルに係る提案書作成要領

1 目的

「那覇市ガバメントクラウド接続及びネットワーク運用管理補助業務」(以下、「本業務」という。)に関する公募型プロポーザルにおける、企画提案書の留意事項や構成等を定める。

2 全般的な留意事項

- ① 提案者から提出された企画提案書に基づき評価を行い、記載内容に応じて採点する。このため、貴社の提案内容がわかるように考え方、根拠等具体的に記述すること。
- ② 提案の内容については、本仕様書及び関係資料に記載されている本市の特性・現状を考慮した具体性のある記述とすること。
- ③ 本市の提示した内容と異なる提案をする場合については、特にその変更点を明確にするとともに、その背景、考え方、提案の理由を明確に記述すること。
- ④ 本仕様書及び企画提案書をもとに契約書に添付する仕様書を作成するため、確実に提案者が実現できる範囲で記述すること。

3 企画提案書の作成に係る基本事項

- ① A4判両面印刷とし、原則として2穴フラットファイルへ横置・横書・上綴じとする。(スケジュール及び全体ネットワーク図のみ A3での印刷を認める。)
- ② フラットファイルには提案者の商号等を記載しないこと。
- ③ 図面等を除き、文字の大きさは、原則 12 ポイントとすること。
- ④ 表紙と目次を除き、30 ページ以内で作成し、ページ番号(連番)をつけること。
- ⑤ 企画提案書の表紙には、宛名「那覇市長」、タイトル「那覇市ガバメントクラウド接続及びネットワーク運用管理補助業務に関する企画提案書」、提出年月日、提案者の商号又は名称を記載すること。なお、「参加申込書(様式 1)」に使用した印鑑を押印すること。
- ⑥ 正本は 1 部作成すること。
- ⑦ 副本は 7 部作成すること。
- ⑧ ⑥の正本については、「4 電子媒体作成上の留意事項」のとおり電子媒体を作成すること。
- ⑨ 評価者が正確に評価できるよう、本市が提示した「企画提案書評価基準」に則った提案内容を記載すること。「企画提案書評価基準」に則っていない場合には、採点しない場合もあるので注意すること。
- ⑩ 提案者の提案内容が理解しやすいように、簡潔でわかりやすい表現で記述すること。
- ⑪ 略語や専門用語等については、一般用語を用いて初出の箇所に定義を記述すること。また、理解しにくい用語や専門用語には脚注を付記すること。
- ⑫ 本市の提示した仕様書の全面コピー及び「仕様書のとおり」といった記述に終始しないこと。このような提案については、採用しない場合もあるので注意すること。

- ⑬ 企画提案書とは別の資料提出は認めない。
- ⑭ 提案書提出後の提出物の改変及び追加資料の提出は認めない。
- ⑮ 前項までの企画提案書の作成上の留意事項に則り作成しない企画提案書は、採点しない場合もあるので注意すること。

4 電子媒体作成上の留意事項

- ① 企画提案書の電子媒体(CD R 又は DVD R)については、以下の名称で正本を作成すること。
 - ・ (正本)企画提案書
- ② 電子媒体には、紙媒体で提出する文書すべてを含めること。
- ③ 電子媒体は、Microsoft Office で読み込み可能な Word 、 Excel 、 Power Point 又は PDF で作成すること。(PDF で作成する場合、文字検索が可能な状態で作成すること。)

5 企画提案書の構成

原則として、次の項目順に企画提案書をまとめること。

項番	項目	記載依頼事項
1	提案コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務の目的を達成するための手法や考え方、取り組み、運用に対する方針について記述すること。 ・本業務の全体像をイメージ図又は構成図等を用いて、本業務における導入範囲を詳細に記述すること。 ・本業務において想定される課題・リスクに対する考え方や対処方法等について記述すること。 ・将来的なクラウド事業者 CSP(以下、「CSP」という。)の追加や GMCN(ガバメントクラウドマルチクラウドネットワーク)への対応に関する考え方や方針について具体的に記述すること。
2	実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・実施主体の事業者名や役割分担、要員、資格、導入体制(体制図)を明示し、その考え方、根拠等について記述すること。 ・構築時の体制、運用保守管理体制等について記述すること。 ・協力連携事業者がいる場合、事業者名や役割分担、要員、資格、導入体制等について記述すること。 ・本業務を実現するために協力連携事業者や本市と共にどのように本業務を遂行していくのかなど、進捗管理、プロジェクト管理方法、コミュニケーション管理方法等について記述すること。
3	スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・本市の標準化移行スケジュールを加味したうえで、優先交渉権者決定後から導入、運用保守までの全工程について、(現時点で可能なレベルで可)具体的な作業項目単位でのスケジュール案を記述すること。 ・進捗管理の上で重要となるポイントについて、クリティカルパスやマイルスト

		<p>ーン等を用いて記述すること。</p> <p>・本市や市内 NW 事業者、システム事業者(以下、「ASP」という。)及び CSP との協議時期について、協議事項別に記述すること。</p>
4	実績	<p>・本業務に提案事業者が適していると評価できる実績(自治体名、人口規模、導入開始日等)、経歴等について記述すること。</p> <p>また、協力連携事業者がいる場合、本業務に類似する業務の実績、経歴等について記述すること。</p>
5	ガバメントクラウド接続回線調達	<p>・ガバメントクラウド接続に必要となる、機器の構成や選定基準、特徴及び性能(処理能力)等について記述すること。</p> <p>・ガバメントクラウド接続回線サービスの調達・設計・構築に関する提案内容について、図解説明を付して、具体的に分かりやすく記述すること。</p> <p>・ガバメントクラウド接続回線サービスの冗長構成について記述すること。</p> <p>・マルチクラウド構成の相互通信に関する課題と解決手法を具体的に分かりやすい記述すること。</p> <p>・各 ASP、市内 NW 事業者との役割分担及び必要となる作業や協議事項等を記述すること。</p> <p>・導入の進め方(必要なタスクと実施順等)について、WBS 等で簡潔に記述すること。</p> <p>・本市との役割分担や協議内容について具体的に記述すること。</p> <p>・接続確認時の対応(確認手法、調査、報告の流れ)について具体的に記述すること。</p>
6	NW 管理領域構築	<p>・NW 管理領域の設計・構築に関する提案内容について、図解説明(アーキテクチャ図等)を付して、具体的に分かりやすく記述すること。</p> <p>・ガバメントクラウド NW 管理領域におけるセキュリティ要件について記述すること。</p> <p>・ネットワーク設計について、各 ASP、市内 NW 事業者との役割分担及び必要となる作業や協議事項等を記述すること。</p> <p>・構築の進め方(必要なタスクと実施順等)について、WBS 等で簡潔に記述すること。</p> <p>・本市の役割分担や協議内容について具体的に記述すること。</p> <p>・疎通テストの対応(テストの手法、調査、報告の流れ)について具体的に記述すること。</p>
7	運用保守	<p>・本業務における機器・回線・NW 運用管理環境の運用保守について、具体的に記述すること。</p> <p>・安定稼働するための障害監視手法やバックアップ・リストア管理手法、ログ管理及び保守メンテナンスについて記述すること。</p> <p>・GCAS アカウントならびに BCE ライセンスの管理等の可否について、記述</p>

		<p>すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種インシデント・障害発生時の復旧までの対応、体制や役割分担等について具体的に記述すること。 ・各種インシデント・障害発生時の対応について、想定されるケースごとに具体的に記述すること。 ・稼働後の帯域の変更を行う際に必要な手順や対応可能幅(50Mbps～1Gbps 等)、帯域変更に必要な作業日数等について記述すること。 ・稼働後の接続先の追加・変更を行う際に必要な手順について記述すること。 ・責任分界点や留意事項等を本市職員、ASP 事業者及び市内 NW 事業者へ説明する手法や技術的な支援について記述すること。 ・本業務終了後の引継ぎについての考え方、手法及び工程等を具体的に記述すること。
8	追加提案	<ul style="list-style-type: none"> ・その他、本市にとって有益な追加提案がある場合、具体的に記述すること。 <p>例 1) CE ルータをホットスタンバイ 2 台に加え、コールドスタンバイの1台を準備する</p> <p>例 2) 最低利用期間経過後、追加費用なしで、回線使用トラフィックを基に最適な帯域を提案し、変更することができる</p> <p>例 3) メンテナンス情報・契約内容の確認や帯域の変更申し込み等が可能なポータルサイトの利用ができる</p> <p>例 4) 問合せ対応時間、障害発生対応時間が 24 時間 365 日対応が可能</p> <p>例 5) 障害発生から原則 1 時間以内に復旧が可能 等</p>